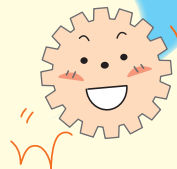




日本離床学会
教育講座

クスリを知られば離床がガラリと変わる！

薬剤とリハビリテーション 完全攻略セミナー



脳血管障害で使用する薬剤

講座コード R-284

日時：2025年 **3月25日(火)** 19:00～21:00

場所：インターネット生ライブ中継 **見逃し受講期間2週間あり**

講師：谷 崇史 先生 (石巻赤十字病院)

対象：PT・OT・ST・看護師・薬剤師 (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400 円(税込)

一般 6,400 円(税込)

今、会員に
なると

年会費 4,900 円が無料
実質 5,900 円 割引



※定員になり次第締切り

難易度

★★★★☆



クスリのリスクを知らないままでは命取り



薬剤のことを知らずに離床をすると、どのようなリスクがあると思いますか？ 血圧低下、失神、転倒、出血など、さまざまなリスクがあるため、そのまま離床、ではダメ！ そのままでは、思わぬ血圧低下を招いたり、状態悪化を招くかもしれません。この講座では、薬剤と離床の関連を読み解くために必須の、投与量や投与方法、血中濃度の推移のみかたをしっかりと解説。脳血管障害の薬剤では、各病型で必ず使用される薬剤と離床の留意点を習得します。

投薬から安全な離床時期を見極めるための集中プログラム

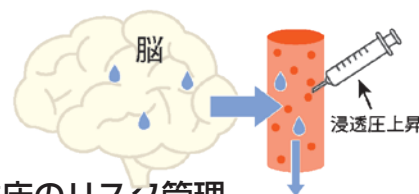
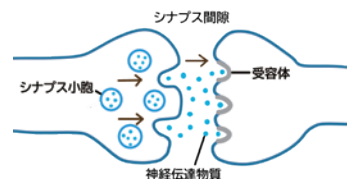
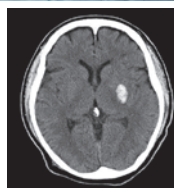
【薬剤の基礎】

- ・ γ (ガンマ) ・ Cmax
離床介入のベストタイミングとは
- ・薬剤投与デバイスの基本原理と管理の実際
～翼状針・CV カテーテル PICC ほか～



【脳血管障害で使用する薬剤】

- ・使用薬剤をみれば脳梗塞の病型がわかる
～抗血小板薬と抗凝固薬の使い分け～
- ・不整脈に注意！？ 脳浮腫に使用される薬剤
- ・脳梗塞の離床に必須！ エダラボンの脳保護作用とマークすべき合併症
- ・t-PA 投与後の離床はいつから？
ベストなタイミングと観察ポイント
- ・脳出血急性期の離床に必須の血圧管理と降圧薬
～ ARB ・ ACE 阻害薬 ・ Ca 拮抗薬～
- ・くも膜下出血最前線！ クラゾセンタン時代の脳血管攣縮予防と離床のリスク管理



※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの理論 0.5 単位・学会認定資格更新 5 ポイントを取得することができます

全3講座
シリーズ
受講もできます

4月8日(火)
整形外科・外科編

4月22日(火)
心不全・糖尿病編

3回まとめて
申し込むと
クーポン
1,500円分
プレゼント！

会員のみ
30 名
限定

各講座の詳細は
HP をご覧ください。



受講方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会